

令和元年度 7月分 工事請負変更契約状況表

(単位：円)

(上水・工水・下水会計)

担当課 工事番号	契約年月日	工事名	契約の相手方	設計金額	請負代金額	請負代金額の増減	当月分の増減	工期	契約期間	備考
下水道建設課 18000043	H30. 10. 19	北部第1 5 汚水幹線工事その2	株式会社浅川組 栗生 泰廣	199,301,040	172,102,332			163	H30. 10. 20 H31. 3. 31	
	H31. 3. 13							280	H30. 10. 20 R1. 7. 26	
	R1. 7. 16							346	H30. 10. 20 R1. 9. 30	6.29%
下水道建設課 18000051	H30. 11. 14	北部処理区支線工事その2	株式会社三愛基礎工業 室家 悌二郎	93,519,360	84,092,926			137	H30. 11. 15 H31. 3. 31	
	H31. 3. 6							240	H30. 11. 15 R1. 7. 12	
	R1. 7. 9							270	H30. 11. 15 R1. 8. 11	
	R1. 7. 26							270	H30. 11. 15 R1. 8. 11	0.48%
下水道建設課 18000052	H30. 11. 16	北部処理区支線工事その4	株式会社合同興業 和歌山支店 大嶋 廣士	69,099,480	61,678,564			135	H30. 11. 17 H31. 3. 31	
	H31. 3. 8							260	H30. 11. 17 R1. 8. 3	
	R1. 7. 31							260	H30. 11. 17 R1. 8. 3	8.82%
下水道建設課 18000053	H30. 12. 3	本町排水区管渠改築工事その1	株式会社ヴァイオス 吉村 英樹	118,514,880	111,996,561			118	H30. 12. 4 H31. 3. 31	
	H31. 3. 26							240	H30. 12. 4 R1. 7. 31	
	R1. 7. 10							240	H30. 12. 4 R1. 7. 31	1.83%
下水道施設課 18000059	H30. 11. 29	和田川雨水簡易ポンプ場吐出渠築造工 事	力土建有限公司 川口 真史	39,133,800	35,046,000			122	H30. 11. 30 H31. 3. 31	
	H31. 3. 1							180	H30. 11. 30 R1. 5. 28	
	R1. 5. 24							244	H30. 11. 30 R1. 7. 31	
	R1. 7. 26							244	H30. 11. 30 R1. 7. 31	14.55%

年 度	平成30年度
工 事 番 号	第18000043号
工 事 名	北部第15汚水幹線工事その2
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	<p>φ300mmVP管推進工 低耐荷力泥水方式 L=564.09m  φ300mmRS管推進工 高耐荷力泥水方式 L=24.94m</p> <p>マンホール工（組立2号-5, 2号レジン-2） 7箇所  付帯工 1式  水道管移設工 1式</p>
変 更 の 理 由	<p>北部第15汚水幹線工事その2（和歌山市松江東4丁目地内から松江地内まで）において、S16からS15の推進路線区間において、地中に礫が確認されたため、当初の低耐荷力泥水方式では施工できなくなった。工法の検討を行った結果、高耐荷力泥水方式に工法の変更を行った。</p> <p>以上の理由により、建設工事請負契約書第18条第1項第4号及び同条同項第5号に基づき精査した結果、同契約書第18条第4項第2号に該当すると認められるため、同条第5項及び第24条により、増額変更したい。</p> <p>また、上記の工法変更協議に時間を要したことと、施工区間内の2箇所において、地中に障害物が確認されたため、その撤去に伴い推進工を一時中断したことから、工程に遅れが生じたため、工期延長したい。</p>

年 度	平成30年度
工 事 番 号	第18000051号
工 事 名	北部処理区支線工事その2
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	<p>φ200mmVP管推進工(低耐荷力圧入二工程式) L=104.37m φ200mmVU管布設工 L=375.56m マンホール工(2号-3, 1号-20, 楯円-2, レジン-2) 27箇所 取付管およびます工 60箇所 付帯工 1式 水道管移設工 1式</p> <p>整備面積(分流・汚水) A=1.39ha</p>
変 更 の 理 由	<p>本工事施工にあたり、次のとおり変更となります。</p> <p>当初S111-S114区間の施工を、開削工法としていたが、当工法では全面通行止めとなるため地元より施工中も通行できるよう要望があった。調査及び協議を行い、推進工法での施工に変更したため不測の日数を要した。前述した内容を踏まえ協議した結果、受注者の責めに帰することができない事由であると判断した。本工事の受注者である株式会社三愛基礎工業 代表取締役室家梯二郎より、建設工事請負契約書第21条第1項に基づき工期延長請求書の提出があり、同契約書同条第2項及び第23条に基づき30日間の工期延長をいたしたい。</p>

年 度	平成30年度
工 事 番 号	第18000051号
工 事 名	北部処理区支線工事その2
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	<p>φ200mmVP管推進工 L=205.03m φ200mmVU管布設工 L=308.60m マンホール工(2号-3, 1号-20, 楯円-3, ビン-2) 28箇所 取付管およびます工 63箇所 付帯工 1式</p> <p>整備面積(汚水・分流)1.39ha</p>
変 更 の 理 由	<p>北部処理区支線工事その2(和歌山市西庄地内)において、当初S11-S14区間(84.7m)の施工を開削工法としていたが、当工法では施工中全面通行止めとなる。地元住民より、施工中も通行できるように要望があったため、当区間を片側通行で施工可能な推進工法に変更した。このことにより、建設工事請負契約第18条の規定により設計図書の変更を行い、同24条の規定により請負代金の増額変更を行いたい。</p>

年 度	平成30年度
工 事 番 号	第18000052号
工 事 名	北部処理区支線工事その4
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	<p>φ200mmVP管推進工 低耐荷力圧入方式 L=32.7m φ200mmVP管推進工 低耐荷力泥土圧式 L=59.4m φ200mmVU管布設工 L=276.5m マンホール工 (1号-12ヶ 0号-3ヶ Y号-2ヶ 楕円-1ヶ) 18か所 取付管およびます工 40か所 付帯工 1式</p> <p>整備面積(分流・汚水)A=1.08ha</p>
変 更 の 理 由	<p>本工事において、次のとおり設計変更となります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・一部の推進工法区間において、当初設計では圧入二工程式で計画していたが、地下水位が高く泥土圧式に工法変更した。このことによる管渠工(小口径推進)の増額。</li><li>・一部の開削工法区間において、地下水位が想定よりも高く、開削工法から推進工法への工法変更を行い、また地下水位低下工を増工した。このことによる管渠工(小口径推進)および管渠工(開削)の増額。</li></ul> <p>以上のことを建設工事請負契約書第18条第1項第4号及び第4項第2号に基づき精査したところ増額となり、同契約書第18条第5項及び第24条を適用し、増額変更するものである。</p>

年 度	平成30年度
工 事 番 号	第18000053号
工 事 名	本町排水区管渠改築工事その1
変更後の工事場所	和歌山市三筋目地内外
変更後の工事概要	管きょ更生工（反転・形成工法）  φ500mm L=170.3m φ530mm L=70.7m φ600mm L=169.6m φ700mm L=54.1m φ750mm L=68.0m
変更の理由	更生工事前の既設管渠の調査により、前処理工の増工、既設管径φ750mmからφ700mmに差異がある路線が判明したことによる減工及び隠れ人孔がある路線があり、人孔上部の復旧工事が必要となったため、工事請負契約書第19条及び24条により増額変更。

年 度	平成30年度
工 事 番 号	第18000059号
工 事 名	和田川雨水簡易ポンプ場吐出渠築造工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	下水道工事 開削工φ1000mm L=13.10 放流ゲート築造工 1式 舗装復旧工 1式 付帯工 1式 機械設備工 手動式鋼板スライドゲート800W×800H 1門 その他付帯設備 1式
変 更 の 理 由	河川内での工事において、大型土のうでの止水が困難であったため、協議のうえ、IV型鋼矢板に変更した。 上記理由により、工事請負契約書第18条第2項に基づき精査した結果、同条第4項第3号に該当するため、同条第5項及び第24条の規定により増額変更をいたしたい。